

米国環境保護庁
ワシントン D.C. 20460

大気放射局

2007年12月19日

ENERGY STAR® モニタパートナーまたは関係者各位

2007年10月、米国環境保護庁（EPA）は、ENERGY STAR コンピュータモニタプログラム要件バージョン 4.1 を改定する意向を公表した。基準改定作業を開始するため、2007年11月27日にオンライン会議が開催された。EPA による公表内容および11月のオンライン会議に関するすべての資料は、EPA の ENERGY STAR 基準改定ウェブページで入手可能である。

(http://energystar.gov/index.cfm?c=revisions.revisions_specs)

コンピュータモニタの性能基準改定値を定めることに関して EPA を支援するため、製造事業者は、**非適合コンピュータモニタ、商業用（プロフェッショナル）ディスプレイモデル、および電子写真立て**に関する製品情報を、本書に添付されているデータ収集シートを使用して提出することが求められる。ENERGY STAR 適合や非適合モデル、また様々な画面サイズの製品を含む多くのデータを収集することは、改定される性能基準値が適切な値に設定され、市場で注目されている多種多様なディスプレイ製品に適用可能となることを確実にする。

製品試験の実施に興味がある製造事業者は、ENERGY STAR コンピュータモニタプログラム要件バージョン 4.1（本書に添付）で規定されている試験方法を使用すること。輝度調整や設定を検討するため、EPA は製造事業者に対して、試験する製品モデルのいくつかのサンプルに追加的な 3 つの状態（最小輝度設定、工場出荷時輝度設定、および最大輝度設定）を用いて、補足的なオンモード消費電力データを提出することを推奨する。

試験実施に十分な時間が取れるように、製造事業者には、バージョン 5.0 基準の第 1 草案作成の検討に向けた EPA に対するデータ提出に関して、**2008年2月29日**まで期間が与えられる。試験データは、ICF Consulting の Mehernaz Polad (mpolad@icfi.com) に提出すること。EPA は、基準草案を **2008年3月28日**までに公表する予定である。

EPA は、www.energystar.gov に掲載されている適合製品リストが確実に最新であり続けるために、ENERGY STAR コンピュータモニタパートナーに対して、可能な限り頻繁に自社の適合製品を更新するよう注意を喚起したいと考えている。製造事業者には、www.energystar.gov/ops で入手可能なオンライン製品届出ツール（Online Product Submittal tool）を用いて現在適合製品として掲載しているモデルを再検討し、(1) 製造されていないモデルの削除や、(2) 適合しているがまだ

掲載していない新モデルの追加を行うことが求められる。適合する新モデルの追加により、消費者はENERGY STARウェブサイトを検索する際に、適合モデルに関する不備のない情報を確実に得られるようになり、年次店頭販売時評価（製品がENERGY STAR適合として正しく明示されているかを判断するための店頭調査）をEPAが実施する際の適合製品リストが確実なものとなる。

エネルギー消費効率に関して優れた製品を認識できるように、ENERGY STAR コンピュータモニタ基準の改定に協力して取り組めるよう期待している。質問または懸念については、直接 EPA の Christopher Kent ((202)343-9046 または kent.christopher@epa.gov) に気兼ねなく連絡してほしい。

Sincerely,

Christopher Kent
ENERGY STAR Product Manager

添付書類：

モニタ用データ収集シート

モニタ基準バージョン 4.1